

鳥取県の地震

2025年（令和7年）4月

鳥取地方気象台

目次

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動	
震央分布図及び断面図、概況	1
震源リスト（M2.0以上）	1
(2) 鳥取県内で震度1以上を観測した地震	
震度のリスト	2
震度分布図	3
(3) 地震・津波の知識	
北但馬地震から100年	4

- 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

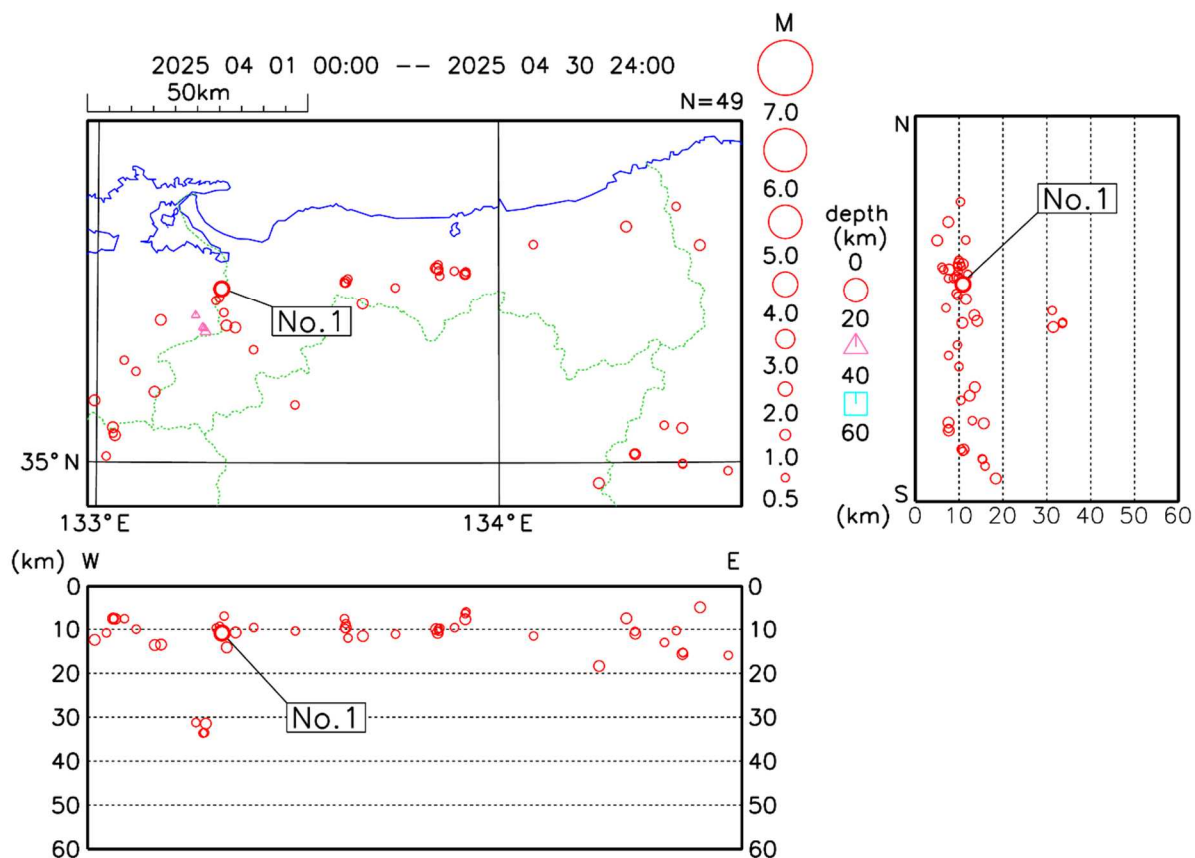
- 本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがあります。

* 広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。

大阪管内地震活動図URL https://www.data.jma.go.jp/osaka/jishinkazan/divos_monthly.html

(1) 鳥取県とその周辺の地震活動

[震央分布図・断面図]



[概 況]

2025 年 4 月に鳥取県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震は 1 回（前月は 0 回）でした。

2 日 23 時 03 分大隅半島東方沖の地震（深さ 36km、M6.1：上図の範囲外）により、宮崎県宮崎市・日南市・串間市、鹿児島県鹿屋市・東串良町・錦江町・肝付町・志布志市で震度 4 を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度 3 ～ 1 を観測しました。鳥取県内では境港市で震度 2 を観測したほか、鳥取市・湯梨浜町で震度 1 を観測しました。

上記震央分布図内において、M2.0 以上の地震は 1 回（前月も 1 回）でした（番号は震源リストに対応）。

[震源リスト(震央分布図内のM2.0以上の震源リスト)]

No.	発震時 (年 月 日 時 分)	震央地名	北緯	東経	深さ (km)	マグニ チュード	最大 震度
1	2025 年 04 月 28 日 17 時 01 分	島根県東部	35° 21.3' N	133° 18.5' E	11	2.3	-

(2) 鳥取県内で震度 1 以上を観測した地震

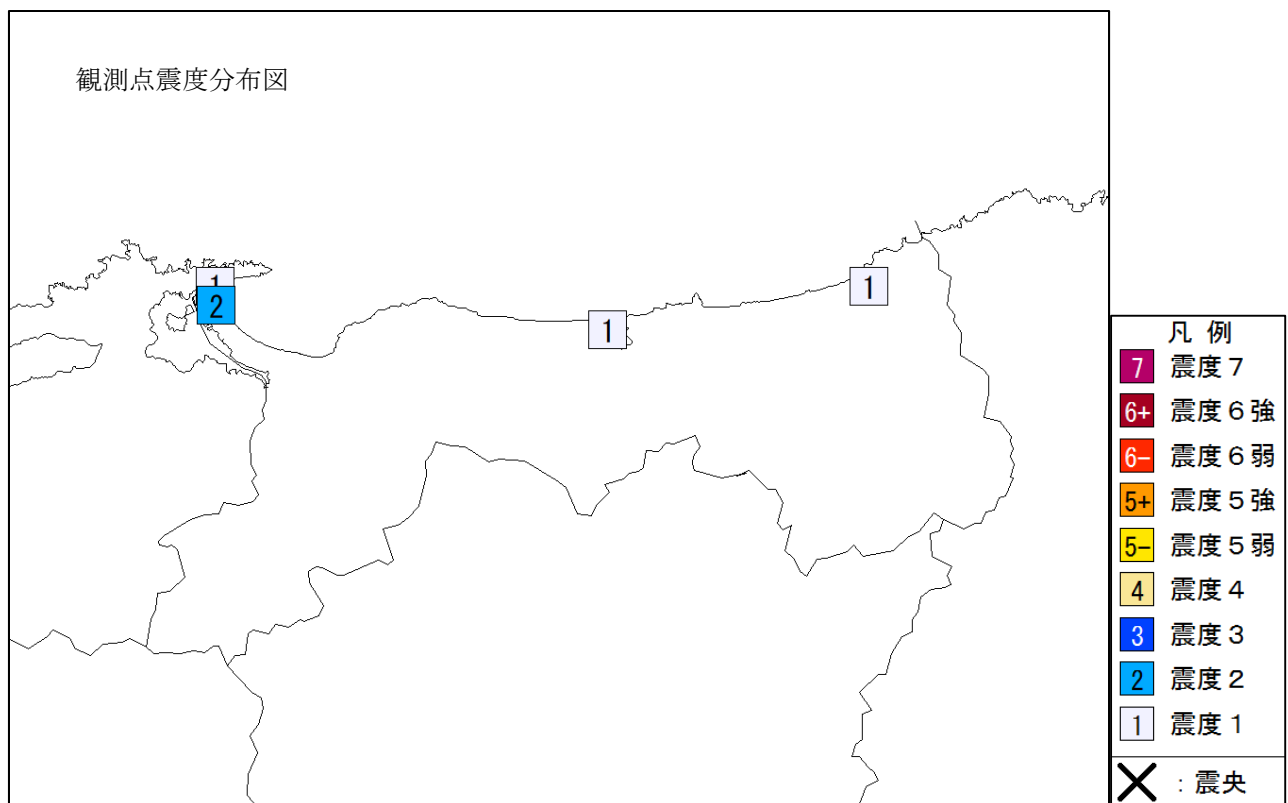
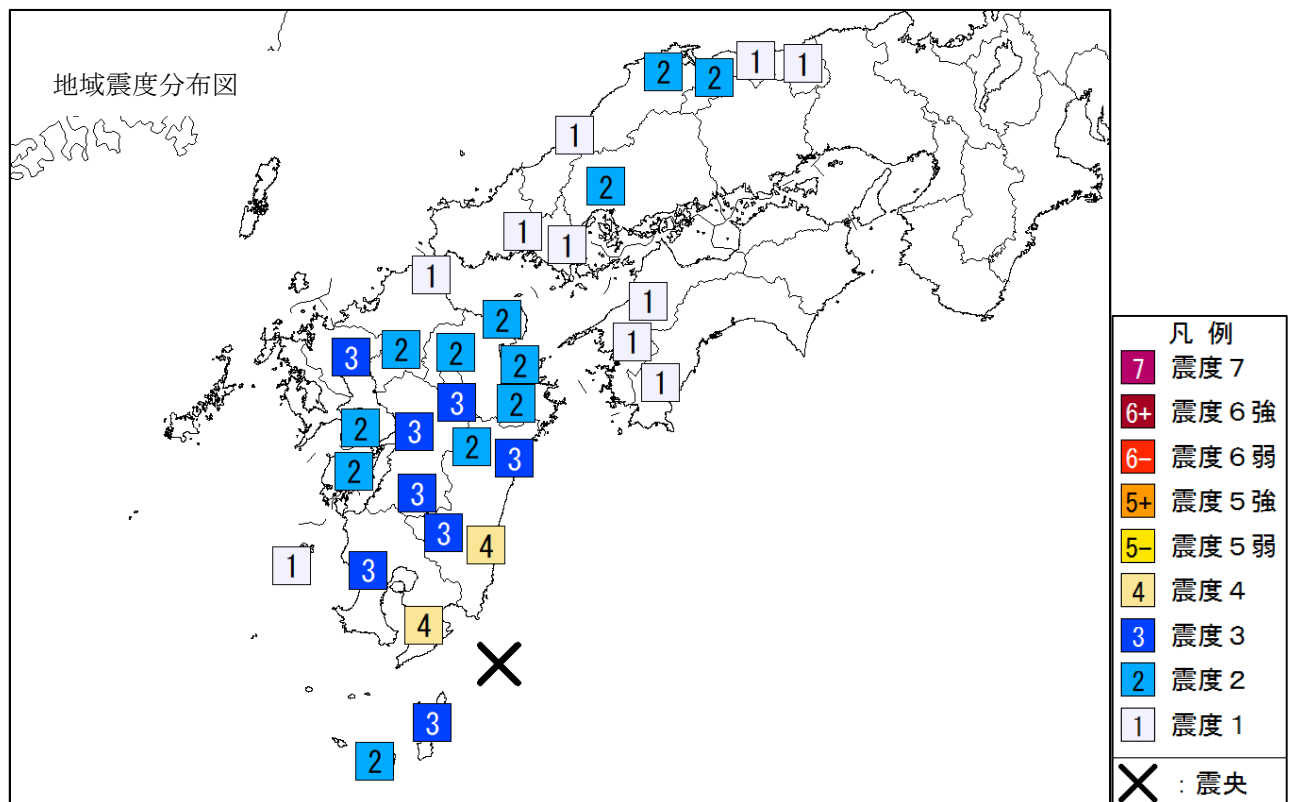
[鳥取県内で震度 1 以上を観測した地震及び震度のリスト]

発震時 (年 月 日 時 分)	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード
2025 年 04 月 02 日 23 時 03 分	大隅半島東方沖	31 ° 02.7' N	131 ° 31.3' E	36km	M6.1
----- 地点震度 -----					
鳥取県 震度 2 : 境港市竹内町*					
震度 1 : 鳥取市福部町細川*, 湯梨浜町久留*, 境港市東本町					

・*印のついている地点は、鳥取県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

[鳥取県内で震度1以上を観測した地震の震度分布図（図中×は震央）]

2025 年 04 月 02 日 23 時 03 分 大隅半島東方沖



(3) 地震・津波の知識

きたたじまじしん 北但馬地震から 100 年

隣接の兵庫県で北但馬地震が発生してから、今年で 100 年が経過します。

北但馬地震とは、1925 年（大正 14 年）5 月 23 日、兵庫県北部を震源に発生したマグニチュード（M）6.8 の地震で、兵庫県を中心に甚大な被害をもたらしました。

【 北但馬地震の概要 】

発生日時 : 1925 年 5 月 23 日 11 時 09 分

震央 : 兵庫県北部

（北緯 35 度 33.8 分 東経 134 度 50.0 分）

深さ : 0 km

地震の規模 : M6.8

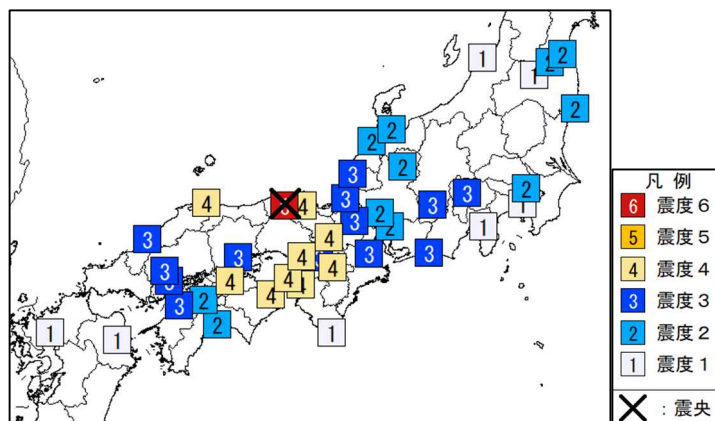
最大震度 : 6（当時の震度階級の最大※）

（震源は気象庁地震カタログによる）

※震度階級に震度 7 が導入されたのは 1949 年からになります。

震度 5 と 6 に強と弱が設けられ、震度階級が 10 段階になったのは

1996 年以降になります。



震度分布

北但馬地震は兵庫県北部を震源とする陸域の浅い地震です。兵庫県の豊岡で震度 6、神戸、洲本で震度 4 を観測、鳥取県では境港市で震度 4 を観測しています。その他京都府、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県でも震度 4 を観測し、東北地方から九州地方にかけて広い範囲で震度 3 ～ 1 を観測しました。

※鳥取地方気象台（鳥取測候所）設置は 1942 年（昭和 17 年）のため、鳥取市の震度データはありません。

【 北但馬地震の被害 】

北但馬地震は、円山川流域、特に豊岡と城崎の町に甚大な被害をもたらしました。当時の建築物の大半が木造であったため、地震の初動で建物の多くは一気に倒壊しました。また、地震の発生が昼時であったため、食事準備で火を使っていた民家や旅館では、家屋倒壊に伴い瞬く間に火の手が上がり、多くの建物が焼失しました。

一方、港村田結（現在の豊岡市田結）では 83 戸中 82 戸が全半壊し、村民 65 人がその下敷きになりました。一瞬にして 3 か所から火が燃え上がりましたが、村民は救助より消火を優先して延焼を食い止め、消火後に 58 人を助け出しました。（豊岡市ホームページによる）



豊岡の倒壊家屋の写真（気象庁職員撮影）

【 北但馬地震特集ページの開設 】

北但馬地震発生から 100 年を機に、神戸地方気象台では「北但馬地震（1925 年）特集ページ」を開設し、地震の概要や被害写真などを掲載しています。

過去の災害を振り返り、地震への備えを改めて確認してください。

- 神戸地方気象台ホームページ「北但馬地震（1925 年）特集ページ」

<https://www.data.jma.go.jp/kobe-c/bousai/higaijishin/kitatajima-jishin/index.html>

（参考ホームページ）

- 豊岡市ホームページ 北但大震災の概要

<https://www.city.toyooka.lg.jp/bosai/1019920/kakosaigai/1000670/1000671.html>

- 豊岡市ホームページ 広報とよおか第 217 号（平成 26 年 4 月 25 日号）32 ページ

https://www.city.toyooka.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/002/564/zennpe.pdf

- 豊岡市ホームページ 北但大震災を語り継ぐ田結村の奇跡

https://www.city.toyooka.lg.jp/_res/projects/default_project/_page/001/005/751/10taimuranokiseki.pdf

- 気象庁ホームページ「過去の地震津波災害」

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/higai/higai-1995.html>

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和7年4月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

U R L <https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/>

問い合わせ先：鳥取地方気象台

TEL：0857－29－1313